

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

令和4年10月26日(水)
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | |
|---|---|
| (1) 【深谷市の高齢者を詐欺被害から守る!】
詐欺被害防止機能付電話無償貸与事業 | 1 |
| (2) 【高齢者の生活を地域通貨ネギーで支援!】
深谷市高齢者生活支援事業 | 2 |
| (3) 【アスリート支援プロジェクト】
走り幅跳び場整備費用をガバメントクラウドファンディングを活用して調達 | 3 |
| (4) 【3年ぶりの開催】
渋沢栄一の郷 第17回深谷市産業祭 | 4 |
| (5) 【11月11日は渋沢栄一翁の祥月命日】
11月～12月にかけての渋沢栄一関連イベント | 6 |
| (6) 【“ふるさと”を味わい、学び、語りひたる11月11日】
栄一翁の命日にスポットライト | 8 |

次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和4年11月17日(木) 午前10時30分～11時30分

深谷市の高齢者を詐欺被害から守る！

詐欺被害防止機能付電話無償貸与事業

■ 概要

令和4年9月末現在、深谷市では特殊詐欺による被害が6件、約2,000万円発生しています。1件あたりの平均被害額は300万円を超えており、被害者の多くは65歳以上の高齢者です。

こうした被害を未然に防ぐため、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯等に対し、詐欺被害防止機能付電話機を貸与することで、高齢者への詐欺、その他消費者被害の防止を図ります。

【詐欺被害防止機能付電話とは】

特殊詐欺や悪質商法の犯人は、犯行の形跡を残すことを、とても嫌います。そこで、電話の着信時に『通話内容を録音する』旨の警告メッセージを流すことで、こうした犯行を未然に防ぐ効果が期待できるものです。

■対象者

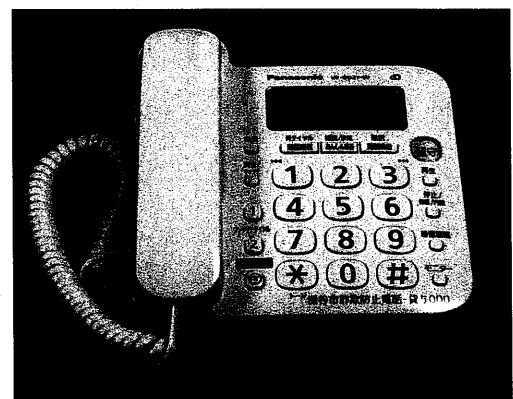
- ・65歳以上の高齢者のみの世帯
- ・日中において、住居に高齢者のみとなることが常態である世帯

■貸与数 200台

■貸与期限 無期限

■申し込み窓口

令和4年10月から、深谷市役所本庁舎2階自治振興課（21番窓口）で受け付け中



▲詐欺被害防止機能付電話

■問い合わせ先

深谷市役所協働推進部 自治振興課 ☎048-574-8597

高齢者の生活を地域通貨ネギーで支援！

『深谷市高齢者生活支援事業』

■ 目的等

コロナ禍において、物価高騰の影響を受けた高齢者の生活を支援するとともに、地域経済の活性化を図るため、深谷市地域通貨ネギーを支給します。

■ 実施日程

- ・カード配布時期：令和4年12月下旬よりネギーカードを郵送
- ・カード利用期間：令和5年1月6日（金）～2月28日（火）

■ 概要

- ・対象者：令和4年10月1日現在、深谷市に住民登録があり、令和4年度中に65歳以上になるかた（昭和33年4月1日以前生まれのかた）
- ・対象者数：約44,000人
- ・支給内容：深谷市地域通貨ネギー5,000円分のネギーカード



▲支給するネギーカード

■ その他

予算額 229,416,000円

■ 問い合わせ先

深谷市役所福祉健康部 長寿福祉課 ☎048 - 574 - 6645

アスリート支援プロジェクト 走り幅跳び場整備費用を ガバメントクラウドファンディングを活用して調達

■ 実施内容

岡部中学校に設置する走り幅跳び場整備費用について、資金調達を行うとともに、広く多くの方から寄附を募ることで、2年後のパリオリンピック・パラリンピックを見据えて、アスリートへの応援気運を高めるため、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングを実施します。

【対象事業の概要】

走り幅跳びのトップアスリートの練習環境を整備するとともに、中学校陸上競技の練習環境の向上を目的として、岡部中学校に公認陸上競技場と同水準の走り幅跳び練習場を整備します。

■ 目標額

300万円

■ 募集期間

10月26日（水）～令和5年1月20日（金）

■ 受付方法など

・ 受付方法

(1) ふるさと納税ポータルサイト『ふるさとチョイス』から申し込み

(2) 生涯学習スポーツ振興課の窓口で申し込み

・ 寄附額 2,000円から申し込み可能

・ 返礼品 なし

※市民のかたも参加できます。

■ 問い合わせ先

深谷市教育部 生涯学習スポーツ振興課 ☎048-572-9581

渋沢栄一の郷 第17回深谷市産業祭

■目的等

市内商工業製品・物産および農畜産物等を広く市民に紹介し、その振興発展と市民生活の向上に資するため、各種の行事を開催し、産業の発展に寄与することを目的に、深谷市産業祭を3年ぶりに開催します。

中心市街地という地の利を活かし、既存商店街と連携しつつ、新たな場所で本市産業の発信を行うことで、祭典ならではの非日常的なにぎわいを、日常へつなげる取り組みを展開します。

■とき

11月5日（土）午前10時～午後4時

11月6日（日）午前10時～午後3時

■ところ

深谷市役所・市役所通り・中山道の一部

■参加企業・団体数

約130

■来場者数（令和元年第14回深谷市産業祭の参考値）

令和元年11月9日 42,000人

令和元年11月10日 40,000人

■概要

【農業部門】

深谷の農業を『知る、買う、^{ため}験す』空間を、農業生産者団体や女性農業者の皆さんと連携して提供します。

○農業ブース 農業王国ふかや『やっちゃ場』

- ・農畜産物や飲食物の販売、農業機械の展示、体験、野菜や花のフォトスポット など

【商工部門】

各店が趣向を凝らし、商工業製品の展示・販売を行います。

○友好都市等物産ブース

- ・深谷市の友好都市（新潟県南魚沼市、静岡県藤枝市、岩手県田野畑村、群馬県富岡市）による物産の展示・販売など
- ・国立印刷局による、印刷技術の展示や体験
- ・北海道清水町（開墾に栄一翁が関わった町）による、ご当地グルメの出展

○商工業製品展示販売ブース

- ・市内企業の『メイド イン フカヤ』の自慢の逸品の展示や販売、事業紹介
- ・深谷市の農業課題を解決するためのアグリテックを競う『アグリテックアワード』で最優秀賞を受賞したテクノロジーの体験

【同時開催】

- ・ネギロック（深谷市近郊の高校生によるステージパフォーマンス）
- ・スタンプラリー
- ・骨董市
- ・商店街連合会イベント など

■主催者 深谷市

■問い合わせ先

- ・事務局・全体について
深谷商工会議所 ☎048-571-2145
- ・農業王国ふかや『やっちゃ場』について
深谷市役所産業振興部 農業振興課 ☎048-577-3298
- ・友好都市物産等物産ブースについて
深谷市役所産業振興部 商工振興課 ☎048-577-3409

11月～12月にかけての渋沢栄一関連イベント

11月11日は渋沢栄一翁の祥月命日です。

そこで、市では『渋沢栄一月間』として、11月から12月にかけて企画展やフォーラムなど栄一翁にまつわる様々なイベントを論語の里エリアとその周辺を中心に開催いたします。

なお、一部調整中の内容も含まれるため、概要のみ掲載します。最新の状況につきましてはお問い合わせください。

■実施イベント

番号	イベント名	とき・ところ	概要
1	企画展 渋沢栄一と『中の家』	10月25日(火)～令和5年2月19日(日)・渋沢栄一記念館	現在旧渋沢邸『中の家』主屋が耐震改修工事を実施していることから、『中の家』と渋沢栄一の関わりや、『中の家』を守った人々(渋沢市郎、てい、元治、治太郎)を紹介する展示を実施します。
2	深谷市産業祭(国立印刷局出展ブース)	11月5日(土)・6日(日)・深谷市産業祭会場(深谷市役所 レンガコリドー)	深谷市産業祭で、独立行政法人国立印刷局が所有する新紙幣紹介パネルのほか偽造防止技術の体験ブースなどを設置し、新紙幣PRを実施します。
3	2022『論語の里』まち歩きツアー	11月6日(日)・17日(木)、12月4日(日)・15日(木)、令和5年3月5日(日)・9日(木)・尾高惇忠生家、渋沢栄一記念館ほか	論語の里エリアの渋沢栄一ゆかりの地をガイドがゆっくり歩いてご案内するツアーを実施します。
4	渋沢栄一ひとづくりフォーラム2022	11月11日(金)午後2時30分～6時・深谷市民文化会館大ホール	『渋沢栄一ひとづくりカレッジ』のキックオフイベントとして渋沢栄一賞受賞者等を招いてフォーラムを開催します。
5	にぼうと会	11月11日(金)午後1時30分～・八基公民館	渋沢栄一翁を偲び、煮ぼうとうを食べる会ですが、今年度も昨年度と同様、規模を縮小して、会場での煮ぼうとうの提供は行わず、式典のみ開催します。(主催：八基公民館)

番号	イベント名	とき・ところ	概要
6	2022『論語の里』スタンプラリー～渋沢栄一ゆかりの地をめぐる～	11月11日(金)～12月25日(日)・渋沢栄一記念館ほか	論語の里エリアの渋沢栄一関連施設をめぐる記念品がもらえる、スタンプラリーを開催します(配布枚数に限りあり)。
7	『青淵忌』第28回青淵渋沢栄一翁銅像献花式	11月11日(金)午前10時～・青淵広場(JR深谷駅北口ロータリー内)	渋沢栄一翁を偲び、祥月命日を『青淵忌』とし、献花式を開催します。事前申し込み不要で、どなたでも参列可能です。
8	深谷市庁舎ライトアップ	11月11日(金)・深谷市役所本庁舎南側	渋沢栄一の祥月命日に合わせて、市役所本庁舎をライトアップします。
9	旧渋沢邸『中の家』主屋工事現場説明会	11月13日(日) 旧渋沢邸『中の家』	文化財保護の現場を見学してもらうため、現在工事中の深谷市指定史跡・旧渋沢邸『中の家』の主屋の状況を一般に公開します。事前予約制。(見学時間1回約30分/全5回実施予定)
10	新紙幣特別コラボイベント 新紙幣PRキャンペーン～ 渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎～	12月5日(月)～7日(水)・KITTE地下1階 パフォーマンスゾーン(東京都千代田区)	新紙幣に関連する団体が集まり、渋沢・津田・北里3者に関するパネルを展示するほか、各団体に関する展示を行います。 ※イベント内容については調整中のため、後日別途リリースします。
11	青淵公園イルミネーション	11月3日(祝)～令和5年1月15日(日)・青淵公園	
12	青淵まつり	11月13日(日)・渋沢栄一記念館	
13	GOGOラリー@グルッとFUKAYA	11月23日(祝)～・道の駅おかべ、道の駅はなぞの	

■問い合わせ先

深谷市役所渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一政策推進課

☎048-577-5061

“ふるさと”を味わい、学び、語りひたる11月11日 栄一翁の命日にスポットライト

■ 目的等

ふるさと教育を推進している深谷市では、深谷市独自の副読本を活用するなどして、郷土の偉人渋沢栄一翁の生き方を学び、ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる子供たちの育成に努めています。

この取り組みにおいて、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、大学、そして、産業界、自治会などと一体となって、『ふるさと ふかや・渋沢学』推進会議を立ち上げ、その中で『ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる大人』の育成を目指すこととしています。

そこで、栄一翁の命日である11月11日を『渋沢翁語らいの日』として、深谷市全体で渋沢栄一翁を語りひたる一日とします。

■とき 11月11日（金）

■ところ 深谷市内公立小・中学校全29校、高等学校、大学

■ 『渋沢翁語らいの日』の概要

小・中学校の例

- ①渋沢栄一翁に係る学校長講話
- ②全児童生徒へ学校給食『煮ぼうとう』の提供とその説明
- ③各学校の特色ある教育活動

【例】

- ・『渋沢栄一翁 ころろざし読本』を活用した道徳授業
- ・他市と栄一翁に関わるオンライン交流（タブレットの活用）
 - (1) 深谷小学校と越谷市立大沢小学校（青い目の人形所蔵校）の6年生（午前11時35分開始）

(2) 八基小学校と北海道清水町立清水小学校（栄一翁が興した地にある学校）の4年生（午後1時開始）

※当日、八基小学校へ北海道清水町 阿部一男町長来校

- ・『栄一翁かるた』でカルタ大会
- ・11月11日周辺を栄一翁語らい週間などとして、講演会、体験的な学習、『ふるさと先生』による授業等を実施

④ ①②③の取組を『学校だより』で地域に配布、『学校ホームページ』で地域に配信

大学・高校の例

- ・校長講話
- ・学食で『煮ぼうとう』を提供
- ・藍の種の研究をホームページで紹介

■問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 学校教育課(担当 大竹)

☎048 - 572 - 9578